

【1 霧島市 Kirishima City】



霧島連山の韓国岳から

霧島市では、北部にそびえる霧島連山（韓国岳や高千穂峰など）から、不動池などの火口湖越しに“南東面の雲仙岳”が眺望できます。これらの山々からは、阿蘇山も眺望できるため、[阿蘇山](#)と[雲仙岳](#)の間の歴史的な大三角形（※阿蘇地域のページ参照）を視覚的に把握できます。

霧島連山と雲仙岳は、昭和9年3月に国立公園第1号として同時に指定され、平成26年には80周年を迎えています。火山としての地形・地質は異なりますが、春はピンクのミヤマキリシマ、夏は青い草原、秋は錦の紅葉、冬は白い霧氷と、九州ならではの四季の彩りを共有しています。現在、両山はジオパークに認定され、火山の多様な楽しみ方ができるようになって来ています。明治から昭和にかけて、両山は与謝野鉄幹・晶子夫妻や種田山頭火、吉井勇といった文人に愛され、随所に歌碑が建てられています。

また、九州各県をネックレスのようにつないで一周するトレイル“九州自然歩道”が市内の高千穂峰を通っており、霧島連山から遥か雲仙岳までトレイルは続いています。九州自然歩道を歩く途中で、高千穂峰から雲仙岳が眺望できれば、九州島のスケールを体感しながらトレイルを楽しめることでしょう。

雲仙岳の様々な表情を探しながら、霧島市内を旅してみませんか？

●霧島市の観光情報はこちら ⇒ 霧島市観光協会 <http://kirishimakankou.com/>
霧島ジオパーク <http://www.mct.ne.jp/users/kiri-geopark/>